



2020. 4. 8 遍路道（根香寺～白峯寺）で撮影

オドリコソウ

(シソ科オドリコソウ属)

北海道から九州の各地で、山野や道ばたの^{はんひかげ}半日陰（1日のうち何時間か日が当たる場所）に生える野草です。高さは30～50cmになり、節の長い毛が特徴的です。

花は^{くちびる}唇のような形になっており、上唇は^{かぶと}兜状、下唇は突き出て先端が2つに割れています。花の付き方が、笠をかぶった踊り子たちのように見えることから「踊子草」という^{おどりこそう}名前がつけました。